



光を感じる 法然院



ガラスは高さ1.8メートルのものから、低い形状のものまで。ところどころにあえてピンの底などの面影を残して作られた再生ガラスを使用。

風情ある参道に誕生した
ガラスの枯山水「つながる」
法然院

専修念仏で知られる法然ゆかりの法然院。侘びた趣の茅葺きの山門へと続く参道に、2019年5月、ガラスの枯山水が誕生しました。ガラス造形作家の西中千代さんが回収したびんを溶かして制作したオブジェを石に見立て、周囲には苔や砂利が配られています。「生命の循環やつながりを伝えられたら」と西中さん、光の加減で透明感のある輝きを見せています。

京都府左区鹿ヶ谷御所 段町30
☎07577112420
●山門内拝観6時～16時 参道開放無休（有料特別公開時は有料）